

会 議 録

会議の名称	第5回坂祝町学校の将来のあり方検討委員会
開催日時	令和6年2月27日(火) 午後3時00分～午後4時04分
開催場所	坂祝町中央公民館 ホール
出席者	委員11名 事務局 5名
欠席者	委員 4名
会議の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 答申案の説明(委員長) (2) 投資案に対する修正箇所の確認 (3) 答申に関する採決 (4) 答申書の手交 (5) 委員の意見～1年間の活動を振り返って～ 4. 事務連絡 <ol style="list-style-type: none"> (1) 来年度以降の流れなど (2) その他 5. 御礼の言葉(教育長) 5. 閉会
会議の公開 又は非公開	公開
傍聴人数	4名
発言内容	別紙「議事の内容」のとおり
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1 会議日程・委員名簿 ・資料2 第4回会議録 ・資料3 答申書(案)写し
会議録の 作成方針	要点記録
その他の 必要事項	—
作成者	坂祝町教育委員会 教育課長 堀部芳章

■ 別紙

議事の内容（発言者、発言内容、審議経過、結論など）

1 開会（司会 古賀委員長）

2 教育長あいさつ

3 議事

（1）答申案の説明

委員長 事前に1月後半から2月上旬に皆様に答申案をお配りして、それについていろんなご意見が出されたものが教育委員会さんから戻ってきたので、それを元に反映させたものを今日確認させていただく。またみなさんからご意見があれば最終的に答申書を完成させて、代表として私から三品教育長に答申書を手交させていただく。

みなさんからいただいた意見に目を通し、答申書に直接反映させるべき部分とこれから具体的な計画を立てていく段階で反映させていくべきもの、グローバルな視点でみなさんに見ていただいた。最初に見え消ししてあるものをご覧ください。修正した部分を確認させていただきます。

（修正箇所の確認）

（2）答申案に対する修正箇所の確認

委員長 今から笠嶋委員に手伝っていただいて答申書を読み上げて、その後にもしという部分がありましたらご意見をいただく。それではみなさんで答申書を確認したいと思う。

（K委員と共に答申書を全文朗読）

委員長 全体を通して何かご意見ございますか？

Y委員 4ページ視点④の「現存の町営施設…」と下の方に「既存の施設の活用」、5ページの視点⑤にも「既存の町施設」とあるので、統一されたい。

委員長 3カ所ですね。視点④の「現存」を「既存」に訂正することとします。

I委員 3ページ目中段の「さて、今後の将来の…」の次に「例えば複式学級が…」とあり、その次に「例えば、子どもたちが…」と「例えば」が続くので、一方を削った方がいい。

委員長 それでは二つ目「例えば」を「また」に置き換えます。

そのほかありますでしょうか？

委員 （なし）

委員長 後ほど手交した後に、事務局が直したものを私が点検したものを正式なものとする。

（3）答申に関する採決

委員長 ただいま確認いただいたものを三品教育長に手交させていただくということによろしいですか？よろしいと思われる方は挙手をお願いします。

委員 （賛成者、挙手）

委員長 はい、ありがとうございます。賛成多数ですので、これを答申書として提出させていただくことにします。

（4）答申書の手交

委員長 これから手交ということで、皆様にお配りしている鑑をつけて教育長さんにお渡しします。教育長、お願いします。

教育長 （前へ移動）

委員長 （答申書鑑を朗読、教育長に手渡す）

教育長 ありがとうございます。

2人で写真撮影

委員長 答申書を手交させていただきました。

(5) 委員の意見

委員長 坂祝町さんとしては、答申を受けて4月以降新しい動きに入っていられると思うので、その際に今回携わってくださった皆さんには引き続き注視いただきながらまたいろんなご意見、ご協力を…。地元の方ばかりなので、いろんな声をお聞かせいただけたらと思う。それではみなさまから1年間を通じて意見・感想等をお願いします。

U委員 答申書を見て自分がモヤモヤしていたものがすっきりした。ただ読んでいくうちにこれからまだまだやらなければいけないことがあることも分かった。例えば既存の施設はどういうものがあるのか、1人でも多くの人に知ってもらえるように経過報告なども出していただいて町民に疑念を持たれないように私たちもやっていかなければならないと思いつつ、10年後の子どもたちを考えることができた。

Y委員 10月から参加させていただいた。これまで皆さんが出された意見がしっかり答申書に活かされている。執行側としては答申書に基づいてスタートするので、これを受け止めながらしっかりやっていきたい。今後も皆さんのご意見をいただきたい。

W委員 前回、答申のイメージが湧かないと言ったが、答申書を見て分かりやすく表記されていて素晴らしいと思った。幼稚園長として、時々「園」の言葉が出てきて自分なりに考えたいこともあるが、

K委員 小学校・中学校は普通にあるものと思っていたが、この会に参加させてもらって、学校のあり方というものをあらためて考える良い機会になった。

B委員 小学校・中学校は2校（視察に）行ったが、それぞれ良いところがあったし、やはり“9年生”にびっくりした。いろんな学校があるんだと…。このあと坂祝ではどんな学校になるのか楽しみに思っている。

I委員 小学校と中学校が1校ずつあるのが当たり前と思っていた中で、小中一貫校ができるかもしれない将来、自分の子どもの子どもがどういう教育を受けるのか楽しみ。関わったから楽しみと思う反面、関わっていない人から「坂祝にこんなの必要？」と言われたら困る。すごく良いもの（学校）ができて重さを感じる。皆さんの意見を尊重しながら進めてほしいと思う。この会に参加できて貴重な体験になった。

M委員 1年参加させてもらって勉強になった。

K委員 坂祝の未来を考える夢のあることに参加させていただき感謝する。いろいろ考えて意見を集約して答申できたが、これから具体的にどんな学校・施設を造っていくのか。坂祝町へのお願いになるが、答申の「3. 終わりに」に書いてることが大事だと思う。小中学校の子どもたちや保護者、地域住民の声を拾っていただき、それらを活かした施設にしてほしい。

0委員 国は学校づくりのいろんな資料を作っていて、国立政策研究所のリーフレットを見ると、子どもたちと地域住民が対話を重ねて学校づくりを進めるプロセスが載っている。正にこれが大切で、そのような取組みがなされることを願っている。

0委員 坂祝という小さな町で、町が全面バックアップするような学校で、「学校に来て良かった」と思える子どもたちが増えるといい。（この会は）10年後の話だが、今いる子どもたちにもこうした考えを少しずつ知ってもらって「坂祝で育って良かった」と思ってもらいたい。10年後も大事だが、今いる子たちも気にかけてほしい。

委員長 大役を仰せつかって、苦慮したがみなさんのご協力をいただきながらできた。みなさんも委員として、責任の重さを感じられたと思う。

今日、みなさんのご協力で一応のゴールまでたどり着けたことに感謝申し上げる。ただこれがゴールではなくスタートなので、机上で書いたものをどう反映させるか、住民にどう納得してもらうのかをこれから考えていかねばならない。

いつもは（この会場まで）車で来るが、今日初めてJRで来て坂祝駅で降りた。「こんな風情のある駅があるのか、これが残されると良い」と思ったが、学校も同じで、小学校・中学校がなくなるというんな思い・思い出などが湧き出してくる。駅からここまで歩こうと思ったが40分かかるので止めたが、実際に新しい（学校の）場所が決まったときに通学距離が遠くなることなどいろんな声・思いが出てくると思うので、それらを丁寧に受け止めながら、答申に示した「行く末は子どもたちの力になり、成長につながった」という日が必ず来ると良い。ありがとうございました。

委員長 委員会としてはこれで閉じさせていただきます。

4 事務連絡

(1) 今後の予定

教育課長 今後の流れは、今日いただいた答申を近日中に議会へ提出し3月5日から始まる議会で説明する。また3月1日のコミュニティスクール会議で委員に配布する。

来年度以降は、基本構想・基本計画を進める前に基本調査を行い、校舎の規模や場所の選定などある程度の調査をして、財政見通しを立てるために1年間かけて調査していく。また、この答申書の住民説明会を開催して理解を深めていく。

いよいよ学校建設に向けて動き始めるところで、古賀先生には今後ともお付き合いいただきたいと思う。古賀先生には建設・完成に至るまでとは申しませんが、今しばらく坂祝町にお付き合いいただきます。

(2) その他

なし。

5 御礼の言葉

教育長 1年間お世話になりました。ただいまいただいた答申書の重みを感じている。これで終わりではなくここがスタートというところで、コミュニティスクールの場や議会、役場庁内などいろんな場で説明しながら、皆さんとより良い学校の議論を深めていきたい。また答申の中にあつたように、概ね10年後の建設を目指してということだが、教育委員会側としては“小中の連携”をまずはできるところから取り掛かってもらいたいと意としている。歴史的と言えば大げさだが、意義ある日に関われたこと、立ち会えたことに感謝したい。本当にありがとうございました。

5 閉会

委員長 以上をもちまして本委員会の日程はすべて終了しました。

これもちまして令和5年度第5回坂祝町学校の将来のあり方検討委員会を終了いたします。